埼愛キムチ新聞

第33号
2025年9月6日
販売会毎発行
（努力目標！）
kimuchi@saiai.net

■〇〇から見る朝鮮学校　その４

◆◆朝鮮学校・児童生徒のたちの作文コンクール◆◆

　朝鮮学校に通う子どもたちが自分たちの日常語＝朝鮮語で書いた詩と作文のコンクール「コッソンイ」。このコッソンイの歴代の入選作から厳選作品を日本語訳した『コッソンイ～朝鮮学校児童・生徒たちの詩と作文集～』が発売されました。一九七八年から開催されたコンクールは今年で四八回目を迎えました。

　作品を通して、朝鮮学校で育つ子どもたちの想いや日常（それは日本の子どもたちと同じであり…）、そして彼らが置かれている社会的な状況（それは日本の子どもたちとは違う…）に触れることで、朝鮮学校の問題をより具体的に感じらる内容となっています。

　二〇一九年には、韓国の市民団体「ウリハッキョと子どもたちを守る市民の会」より、『コッソンイ第1集-私たちは朝鮮学校の学生です』。二〇年に『コッソンイ-第2集・私たちはまぎれもない朝鮮人です』、二一年に『コッソンイ-第3集・私たちは統一に向かって駆け抜けます』、二三年にコッソンイ-第4集・私たちは屈しません』が出版され、一部の学校の授業の教材として使われているとのことです。

　今年は、日本にある朝鮮学校の多くが創立八〇周年を迎えます。等身大の子どもたちを知り、感じることは、隣国である朝鮮・韓国との関係をより良くする一歩につながるのではしょうか？

★「ウリカペ　ブックトーク～『朝鮮学校児童・生徒たちの作文集』を読む」イベントのお知らせ

〇日時：十月四日（土）午後二時三〇分～四時三〇分
〇会場：文化センターアリラン
　住所：東京都新宿区大久保一の一二の一第二韓国広場ビル八階
〇キム・ユンスンさん
　（『コッソンイ』日本語翻訳・選考委員）
〇書籍販売：一般紙書店で購入可能(当日販売もします)
〇詳細・申込は近日公開予定の
　ウリカペのインスタグラム、
　もしくは「有志の会」HPで

★埼愛キムチについて★

　2010 年度末、埼玉県は、「財務の健全化」を口実に埼玉朝鮮学園への補助金の支給を打ち切りました。また、埼玉県議会は 2012 年に「拉致問題が解決するまで補助金の支給を行わない」という附帯決議を行いました。これは朝鮮学校に通う子どもたちとは何ら関係のない外交政治上の理由を持ち出すことによる不当な差別に他なりません。2018 年度に県が財務状況について、「健全性が確認できた」と学校に通達した後も 支給停止は続いています。このような非常に厳しい状況の中、埼愛キムチは少しでも学校運営に寄与するため、“利益全額カンパ”の活動を行っています。美味しいキムチとともに、朝鮮学校支援の輪が広がりますよう、ご協力よろしくお願いします。